



つばさっ子

2015年

4月号



今月の行事



| | | |
|--------|-------------|------------------|
| 1日(水) | | 入園を祝う会 ひよこ懇談会 |
| 4日(土) | 9:00~11:00 | りす懇談会 |
| 10日(金) | 18:00~20:00 | ぞう懇談会 |
| 11日(土) | 9:00~11:00 | うさぎ懇談会+試食会 |
| 17日(金) | 18:00~20:00 | きりん懇談会+試食会 |
| 25日(土) | 9:00~11:00 | ぱんだ懇談会+試食会 |

(保育協力をお願い)

4月17日(金)は、18:00~全体職員会議です。
早めのお迎えなどご協力お願いします。

2015度は園児123名 職員体制(職員数25名)

| クラス名 | ひよこ | りす | うさぎ | ぱんだ | きりん | ぞう |
|-------|--|-----------------|---------------|----------------|---------------|-----------------|
| 人数 | 4人 | 18人 | 20人 | 26人 | 23人 | 32人 |
| 担任 | 田倉 朋 内田瞳(看護師) | 山本 美穂 奥山 喜久美 | 前川 良太 石原 恵 | 岡本 華奈 森脇 智子 | 山本 知輝 南 和代 | 烏野 佳恵 丸山 美奈子 |
| フリー職員 | 中条礼子 堀内由紀子 射場梨沙 久保田幸代 瀬川 省子 | | | | | |
| 給食室 | (栄養士)村井 康平 (調理員)川本 真佐子 田中 明美 (休暇代替)桶谷 歩美 | | | | | |
| 主任 | 大野 京子(未満児) | | | 志賀 教子(以上児) | | |
| 事務室 | 一森 すずえ | | | | | |
| 園長 | 仲嶺 真弓 | | | | | |

◎職員は、姉妹園のアトム共同保育園とつばさ共同保育園間で異動することがあります。

お知らせ

年度当初に持ってきてもらうもの(入園後1ヶ月以内に担任へお渡しください)

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | |
|---------------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|---|
| ①ぞうきん | 3枚 | 3枚 | 3枚 | 3枚 | 3枚 | 3枚 | 大きさ(タオル4つ折り) |
| ②ティッシュペーパー(箱) | 5箱 | 5箱 | 5箱 | 5箱 | 5箱 | 5箱 | 保育園で使用します。 |
| ③ナイロン袋 | 18×25 ※ | 1袋 | 1袋 | 1袋 | 1袋 | 1袋 | 保育園で使用します。 ※大きさは目安です。 (それぞれ50枚~100枚入) |
| | 38×35 ※ | 1袋 | 1袋 | 1袋 | 1袋 | 1袋 | |
| | 40×55 ※ | 1袋 | 1袋 | 1袋 | 1袋 | 1袋 | |

※①②③の内容は必要に応じて年度により変更することがあります。ご了承ください。

◎学校保険と日報代(先に配布した封筒に入れておつりのないようお願いします)4/10迄

2015年度のスタートです！！ どうぞよろしくお願い致します。

仲嶺 真弓

つばさ共同保育園が開園して4年目となりました。園長の私も就任して2度目の春となりました。就任1年目の昨年は学ぶことが多く、まだまだ発展途上の園長です。昨年の経験を活かし子ども達の為にさらにより良い保育園にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。まずは運営に関する事などをお伝えします。

1) つばさ共同保育園は、社会福祉法人アトム共同福祉会が運営に責任をもちます。

以下が理事会のメンバーです。理事会は2ヶ月に1回行われています。

| | | |
|--------|------------|-----------------------------|
| 市原悟子 | 理事長 | |
| 金石愛子 | 非常勤理事 | 美熊台民生児童委員（元アトム共同保育園副園長・栄養士） |
| 山本健慈 | 非常勤理事 | 和歌山大学学長 |
| 鬼頭彦司 | 非常勤理事 | |
| 瀧本善則 | 非常勤理事 | |
| 原田 仁 | 非常勤理事 | |
| 田丸 あけみ | アトム共同保育園園長 | |
| 仲嶺 真弓 | つばさ共同保育園園長 | |

【監事 吉木浩 赤塚満紀子】

★ 苦情解決委員と第三者委員をお知らせします。

苦情受付担当、苦情解決委員（仲嶺真弓 ・ 志賀教子）

つばさ共同保育園に対する意見や要望など遠慮なく何でも伝えて下さい。直接は言いにくい場合もあるとは思いますがよりよい保育園づくりのためには匿名ではなく顔を合わせて話すことが重要だと思います。職員と保護者は決して敵対関係ではありません。「モンスターペアレンツ」とは決してとらえませんので。是非直接伝えて下さい。

第三者委員 苦情解決委員に言いにくいことは下記の方にお伝えください。

- ・山本 耕平 熊取町つばさが丘北3-14-4 電話 072-487-8414
- ・若柳 みよこ 熊取町自由が丘1-5-17 電話 072-452-4540

2) 『つばさっ子』とは1ヶ月間の園での様子を知らせるお便りです。

- ①子どもの世界を理解してもらおう＝大人の感覚では理解不可能なことを子どもはやらかします。子ども理解が進めば誤った見方、過度な心配、不安が解消できると思います。
- ②子どもの発達の特徴を理解してもらおう＝子どもにはその年齢の発達の特徴があります。それを理解すれば慌てることなく子どもに対応することができます。
- ③わが子理解、よその子理解をしてもらおう＝わが子の特徴を知るとわが子との付き合い方がわかります。他人の子どもを知ることで偏見が克服できます。子どもは色々な影響を受けながら成長します。もちろん親の影響が大きいと思いますが、友達や保育士や周囲の大人の影響も大きいのです。子育てを親だけで抱え込むと確実にしんどくなります。特にわが子ながら手がやける、この子には疲れると感じている保護者の方は「みんなと一緒に育ててもらおう」と考えてみてください。子どもはみんな一人ひとり違います。だから保育士も対応に悩みます。職員と保護者は子育てのパートナーです。支え合って子育てしていきましょう。そのきっかけづくりのための『つばさっ子』です。大いに活用していただければと思います。

3) 健康管理について

- ・ 準看護師資格取得の職員を配置して、健康管理に努めています。
- ・ 5月に尿、蟻虫検査を行います。事前に検査に必要な物は配布しますので、忘れずに提出して下さい。

- ・ 歯科検診は「根来歯科」の先生が検診してくれます。
- ・ 内科検診は「竹井クリニック」の先生が年2回検診してくれます
- ・ 視力検査は職員が検査器具を使用して行います。

4) 子どものケガについて

万が一、保育中にケガをした場合、病院を受診する必要がある場合は保護者に連絡し、保護者にて受診をお願いしています（緊急時を除く）。その後の通院についても、保護者の方でお願い致します。

以前は職員が病院に連れて行ったこともありましたが、治療の最終判断は保護者の判断、同意が必要となるためです。どうぞよろしくお願ひします。

5) 個人情報保護に関する方針

個人の人格尊重の理念に基づき個人情報の保護に努めます。

6) 危機管理に取り組んでいます。

- ・ 年間計画で避難訓練を行っています。（不審者、地震、火事）
- ・ 全職員が普通救命講習を受けています。

7) 園内における子どもの写真撮影について

最近まで、保育中（又は行事）の子どもの様子の個人撮影は規制を設けていませんでした。しかし、規制を設けた方が良くと思う出来事がありました。それは、園内で子ども同士遊んでいる写真をブログに載せていた人がいたようです。掲載した人は全く悪意なく楽しげに遊んでいる様子を知らせたいとの思いだったようですが、その出来事を職員は知りませんでした。保護者の了解もなく、園内での写真が掲載されている事実を知った時点ですぐに写真は削除してもらいました。ブログ掲載など今までなかったけれど今後も起こりうることだと予想して、保護者の写真の使い方に職員はチェックできないので個人撮影は禁止した方が良くかとも考えました。禁止した方が無断掲載の心配がなく安心ですが、それで良いのか？ 我が子の様子を撮っておきたいという人もいるだろうとも思うと、禁止と判断することが揺らぎました。

今後、写真の使い方に細心の注意をはらい、今までどおり自由に撮影してもらおうという方針でいくことにします。ブログの掲載など不特定多数の人の目に触れるということはあらゆる危険が伴います。そういう認識をもってもらった上で載せたいときには保護者の責任で行ってください。もしも今後、無断掲載が行われた時には撮影禁止となることも了承して下さい。

8) 大日報の利用について

子どもの日常の様子は、基本個人日報でお伝えしますが、2～5歳児クラスでは子どもたちの成長と共にクラス全体のその日の様子や、友達とのやり取りを伝えたい日もあるので、そんな時は大日報を利用しています。

（1枚の紙に様子を書いて、同じ紙面を見てもらっています） 大日報も子育ての記録にしたいという保護者の希望も多く聞かれるようになったので、今年度からは、大日報も各家庭に配布することに統一します。

※月に1回午睡中に、0・1歳、2・3歳、4・5歳グループでの職員会議を行っています。

その日の日報は、生活リズムなどの伝達事項のみとなります。ご了承ください。

『園での集団生活のメリット、デメリット』

わが子を他人に委ねるには覚悟が必要です。

最大メリットは親や大人が体験させてあげられない子ども同士の遊びの体験です。二番目に親以外の大人との関わりです。他人の大人が自分を大切に思ってくれる実感は人生にも影響します。もちろん職員だけでなく友達のお母さん、お父さんも含まれます。自分を大切に思ってくれる人が一人でも多くいた方が絶対幸せだと思いませんか。人間関係希薄だと言われている現在だから、お互いを知って『おたがいさま』 の関係をつくり子どもを共に育てましょう。

デメリットは伝染病に感染しやすい。ケガをする。㊦の2点だと思います。

部屋には空気清浄器を設置しています。うがいや手洗いなど感染予防にも気を付けています。しかし伝染性の病

気は毎年のことながら流行します。保育園時代一番保護者がしんどい状態になるのは子どもの病気の時だと思えます。年齢が低い時は抵抗力が付いていないので病気になりがちですが年々強くなります。

子育て中の大変さを職場に理解してもらうのも重要です。頼める人を探しておくのも必要なことです。

職員が一番心を痛めるのは子どものケガです。子どもがケガをするとこれ以上保育士を続けられないと何度も思いました。多人数の生活の場所なのでケガのないように細心の注意をはらいますが大人の予想外のことも起こり得ます。特に男の子は危険なことをあえてしたがりがそれがケガにつながるケースも多く痛みを知って次に活かすしかないこともあると思う一方でケガを未然に防止する必要も感じて悩みます。

0, 1歳児は言葉が使えないので噛む、引っ掻く表現になりがちです。他園のことですが「噛む子は親の愛情不足」「うちの子どもは被害者、加害者の親に謝罪を求める」「噛ますのは保育士が怠慢だから責任追及する」など親同士のケンカに発展、裁判になりかかった例、又保育士が精神的にしんどくなって退職に追い込まれた例。つばさではこのような状態をつくらないようにしたいと思います。

子どもの関係は固定的ではありません。昨日泣かされても今日は泣かす立場になっていることもあり流動的です。激しいケンカを繰り返してもすぐに仲直りできるのは子どもの特性です。心の復元力があるからです。子どもの特質を理解して親同士が「おたがいさま」と言い合える関係を作ることが重要です。

その関係づくりの場が2か月に1回の懇談会です。どのような親かわからないのは職員にとっても不安です。どうか懇談会に参加して自己紹介を深めて下さい。集団生活にはメリットだけではなくデメリットもあると覚悟していただけたらと思います。4月は子どもも大人も初めての場所で、初めての出会いです。

職員と保護者の関係も慣れるまで緊張関係だと思えます。私はじめ職員も至らない点が多々あると思えますが、厳しく批判するばかりでなくどうぞ職員も働き続けられるように支えて下さい。宜しくお願い致します。

事務室の窓から (不定期コーナー)

～はじめまして～

事務室 一森すずえ

知ってくださっている方も初めてお会いする方もこんにちは。つばさ事務室の一森と申します。みんなからは「いっちゃん」と呼ばれています。この「事務室の窓から」は事務室の一森が日頃の出来事や伝えたいことをこの「つばさっ子」通信で不定期にお伝えするコーナーです。うちは中二と高一の思春期ど真ん中の女の子の3人のシングル家庭です。もともとは、この園の姉妹園アトム共同保育所・共同保育園時代の保護者でもあります。子どもたちがここでお世話になって大きくなり、私個人もなんだかんだとお世話になり、職員にまでなってしまった者です。この園には私以外にも元保護者だった職員や現役保護者がたくさんいます。その理由には、自分の子どもを預けたいと思える保育園に！という考え方がこの法人にはあるからです。

事務室は、いつでも働くお母さんやお父さんの味方です。事務室と聞くと固いイメージを持たれる方も多いと思いますが、どうぞお気軽にお尋ねください。担任とは違う側面でサポートしたいと真に思っています。お仕事の相談・離婚の相談（笑）でもOKですよ。

どうぞ一年間よろしくお祈りします。

**年度末・年度初めの早めのお迎えや
家庭保育のご協力ありがとうございました。**

☆よろしくお願ひします☆

未満児主任 : 大野京子

<自己紹介> 今年0、1、2歳児クラスの主任を担当させていただくことになりました。

みんなからは“きょんちゃん”と呼ばれることが多いので、気軽にそう呼んでもらえると喜びます(笑)。

現在は今年中学2年生になる息子と泉佐野市に住んでいますが、3年前までは熊取町に住んでいました。息子は3歳児から姉妹園になるアトム共同保育園で、そして南小学校と学童保育所で4年生になるまでお世話になりました。親である私以上に沢山の周りの方に育ててもらい今があります。息子にとっても熊取町で過ごした時間は印象的で、大切に感じているようです。

<大切にしたいこと> 新しい1年のスタートである4月。毎年思うことは、子どもにとっても大人にとっても、この保育園がいごこちの良い場だなと思えるようにしていきたいということです。

新しい環境のスタートで、最初は慣れるまでに時間がかかる子もいます。そんな子どもたちの気持ちが少しでも和らぎ安心して過ごすことが出来るよう、私も子どもたちと同じ目線で関わり、あたたかく楽しい雰囲気を作っていきたいです。クラス担任に限らず保育園の大人皆で子どもたちとの関わりを大切にしたいです。保護者の方々も不安や緊張など感じることもあると思います。そんなときはぜひ職員に話してもらえればと思います。時間をかけて思いを交わすことでお互いを知り、それが気持ちよく過ごせることに繋がっていただけたらすごく嬉しいです。

私は本来人見知りで何をやるにも要領がわるく時間がかかる性格なのですが、気持ちよい保育園を作っていきひとりになりたい願ひはいつも持っています。自分の殻を少しでも破りながら前向きに、楽しく過ごして行きたいです。そしてみなさんと色々なお話ができたらとても嬉しいです! 1年間どうぞよろしくお願ひします。

以上児主任 : 志賀教子

<自己紹介> 3、4、5歳児主任の志賀教子です。岸和田市在住で8つ年上の夫と5年生になる息子の3人家族です。つばき共同保育園の相撲部とささやかれているようですが、時々クラスでとった写真に自分が写っている姿をみて『私なんでこんなにでかいん?こんなになんでおなかでてるんやろう』とショックを受ける事もしばしば…。19歳のときにアトムに出会い今とは想像できないくらい痩せていたので、夫には詐欺師と呼ばれていますがいつか痩せるだろうと思っていたら42歳になってしまいました。家族を大事にできないものに他人を大事にできるはずがないと思い、家庭と仕事の両立をしていくために仕事内容の予定を立て、勤務外で遅くまで仕事をしてしまうことのないよう心がけています。とはいいいながら実際にはできていないのが現実で家に帰ると子どもが待ちくたびれて寝てしまい、夫と喧嘩になる事もありました。今年度は家に仕事を持ち帰らない、段取りよく仕事をこなすことが目標です。

私の弱点は思いを伝えたいと思ったときにストレートに伝えすぎてしまうところがあります。相手は話を聞いてほしただけなのに姉御肌の面がでて意見してしまう上、すぐに何でも言い合える仲になっていると思ひ込んで相手との距離感が近すぎてしまう私です。本当は人生穏やかに過ごして生きたいと願っているのですが、なかなかそううまくいかないような生き方をしてしまう自分と日々向き合いながら保育しています。こんな私ですがどうぞよろしくお願ひします。

<大切にしたい事> ぱんだきりんぞう組の担任が休みの日に保育に入りますが、子ども達の年齢に応じた発達を保証していけるようクラスに入りながら担任のサポートをしていくのが私の仕事でもあります。例えば3歳児では、自分の気持ちと周りの友達の思いの違いが見えてきて〇〇言われて嫌やったという喧嘩が多く、葛藤する時期でもあります。4歳児では人の振り見て我がふり直さずという時期でもあり、人の事はいうけれど、自分ではできていなかったりします。5歳児になると自分の事を客観視できてきます。言葉で自分の気持ちの動きも表現してる姿も出てきます。保護者の方と肩を並べながら、子ども達の発達を確認し合ひ楽しみながら一人ひとりを大事にしていける保育をしていきたいと思ひます。1年間よろしくお願ひ致します。